

ニッケルカドミウム蓄電池からニッケル水素蓄電池への 交換時のお願い

2023年4月
パナソニック コネクト株式会社
メディアエンターテインメント事業部

非常用放送設備の蓄電池交換等で、ニッケル水素蓄電池を使用する場合の注意事項を以下に示します。ご対応をお願いいたします。

●対象本体品番一覧表

非常用放送設備 本体品番		対応
壁掛形	WK-770シリーズ、WK-770Aシリーズ WK-770Bシリーズ WK-250 WK-EK100シリーズ、WK-EK100Aシリーズ WK-EK300シリーズ、WK-EK300NTシリーズ	蓄電池ラベルの貼り付け、現地の点検報告書への記載が必要です。
ラック形	WL-7050シリーズ、WL-7050Aシリーズ WL-8000シリーズ、WL-8000Aシリーズ	

WK-EK300シリーズ、WK-EK300NTシリーズ、WL-8000Aシリーズを除く商品は、すでに生産が完了しているため、認定型式にニッケル水素蓄電池は含まれておりません。
所轄消防署よりお問い合わせがあった場合は、別紙をご提示願います。

上記以外の商品は、現行商品への更新をご検討をお願いいたします。

●蓄電池対応表

ニッケルカドミウム蓄電池	ニッケル水素蓄電池
NCB-165A	➡ WU-EB220
NCB-350	➡ WU-EB400
NCB-600	➡ WU-EB700

- 左記対応表により品番を読み替えて、使用するニッケル水素蓄電池を選定してください。
- 蓄電池を複数使用する場合は、NCBシリーズ・WU-EBシリーズを混在して使用することはできません。
ニッケル水素蓄電池へ交換する際は、WU-EBシリーズに統一する必要があります。

●ニッケル水素蓄電池に交換する際にご対応いただきたい内容

1. 本体への蓄電池ラベル貼付

- 壁掛形非常用放送設備
 - 蓄電池交換後、操作面の蓄電池品番表示(NCB-***)の上に、WU-EB***ラベルを貼付してください。(ラベルは蓄電池に付属)
- ラック形非常用放送設備
 - 蓄電池交換後、非常電源ユニット：WP-570B前面の蓄電池品番表示(NCB-***)の上に、WU-EB***ラベルを貼付してください。(ラベルは蓄電池に付属)

2. 現地の点検報告書への記載

- 点検報告書(点検記録簿)に、「代替用蓄電池 WU-EB***に交換」の旨、記録をお願いいたします。

消防署長殿

2023年4月
パナソニック コネクト株式会社
メディアエンターテインメント事業部

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、弊社では環境負荷軽減、蓄電池の安定供給の観点より、非常用放送設備の蓄電池をニッケルカドミウム蓄電池からニッケル水素蓄電池への切り替えを推進しております。
下記にその内容についてご説明させていただきます。
今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

ニッケルカドミウム蓄電池からニッケル水素蓄電池への切り替えについて

1. 蓄電池互換品番一覧

ニッケルカドミウム蓄電池（容量）	ニッケル水素蓄電池（容量）
NCB-165A（1,650mAh）	➡ WU-EB220（2,200mAh）
NCB-350（3,500mAh）	➡ WU-EB400（4,000mAh）
NCB-600（6,000mAh）	➡ WU-EB700（7,000mAh）

2. 対象非常用放送設備一覧

非常用放送設備 本体品番		対応
壁掛形	WK-770シリーズ、WK-770Aシリーズ WK-770Bシリーズ WK-250 WK-EK100シリーズ、WK-EK100Aシリーズ WK-EK300シリーズ、WK-EK300NTシリーズ	蓄電池ラベルの貼り付け、現地の点検報告書への記載が必要です。
ラック形	WL-7050シリーズ、WL-7050Aシリーズ WL-8000シリーズ、WL-8000Aシリーズ	

WK-EK300シリーズ、WK-EK300NTシリーズ、WL-8000Aシリーズを除く商品はすでに生産が完了しているため型式認定にニッケル水素蓄電池は含まれておりませんが、非常用放送設備に使用する蓄電池規定に基づいて、弊社にて問題がないことを確認しております。

また、現地の点検報告書(点検記録簿)に「代替用蓄電池 WU-EB***に交換」の旨、記録するよう、蓄電池交換を行う点検業者へお願いしております。

非常用放送設備に使用する蓄電池の規定

「非常警報設備の放送設備に関する認定細則の第2 放送設備の構造及び性能」の規定より

- 蓄電池の容量は、充電を行うことなく、1時間停電状態を続けた直後に最大負荷電流を10分間放送を行うことができる。
- 次式によって計算した値(C)がその容量以上あること。
計算式 $C = 1 / 0.8 \times [K1 \times I1 + K2(I2 - I1)]$
0.8 : 経年変化係数
K1 : 70分を定格時間率に換算する係数(ニッケル水素 : 1.8(ニッケルカドミウム同一))
K2 : 10分を定格時間率に換算する係数(ニッケル水素 : 0.33(ニッケルカドミウム同一))
C : 蓄電池の容量
I1 : 監視電流
I2 : 最大負荷電流(接続された全てのスピーカに第2シグナルを10分間鳴動できる平均電流)

確認結果

- 各機種において、10分以上の連続動作ができることを確認済みです。
- ニッケル水素蓄電池ではニッケルカドミウム蓄電池より容量が大きく、上記条件を満たしています。